第1日

【小倉競輪場】 	-------------------------------------
 ★ ミッドナイト競輪 ★	
2023/2/27	

■■1R■■出走表(本命率80%)

<展望>『伊予のホープ「森本」断トツの存在』

直前の西武園決勝で連勝は8でストップした①(森本)、愛媛輪界の雄、渡部哲男(84期)の弟子は高校・大学とエリート畑を歩んで来たホープだけあって戦法は多彩で安定して居り、こゝ小倉は昨年末(12月)に走り、準決こそ展開とメンバーにやられたが、予選と最終日の選抜は圧勝して居り、バンクに対する不安はゼロ、先輩②(明星)に任された以上は逃げ主体に捲りはあく迄も展開次第。⑤(藤原)迄が堅い絆で結ばれた四国ライン。小倉バンクにマッチしてるスプリンター③(川本)は、連続準決1着で乗って居り、④(沢田)を連れて逃げるか、流れでは飛び付きは充二分に考えられる。

<出場予定選手コメント>

◎ 1 森本桂太郎 小倉は昨年12月以来2度目。ラインで決める自力。○ 2 明星晴道 森本とは前回西武園で予選・決勝と連携したばかり。

△3川本琢也 前2場所はラインのお蔭です。沢田の前で自力。

×4沢田勇治 川本さんと話して番手に成りました。

5藤原義浩 先日は娘(春陽)がお世話に成りました。愛媛の後。

6田山 誠 富永さんに付いて貰えるので自力で頑張る。 7富永昌久 頑張らないといけません。田山の番手。

<展開予想>

← [1] 25 [3] 4 [6] 7

<穴を探る> 新人(森本)の首位で(藤原)の2着。 1-5

2車単 1-2 1-3 1-4

3連単 1-2-345

■■2R■■出走表(本命率85%)

〈展望〉『有望新人「富」こ〉は考えての自力戦』

現役の父、弥昭(76期)の闘う姿に憧れて自転車競技をスタートさせた①(富)、大学を卒業したら即プロデビューするかと思ったら、考える事があり、銀行関係に就職したのはこれ全て人生勉強、121期では早々に頭角を現わし、昨年末のレインボーファイナル(伊東)に出場が実力であり調子、小倉は昨年12月に走り好走して居り、⑦(真崎)との2分戦なら逃げと捲りを使い分ける。今回は広島開催と言う事で仕上げたのは、50の大台に乗り、以前のパワーが甦った②(志村)、広島の予選で室井蓮太朗の連勝を止めた決め脚で、今度は(富)を逆転しているか。巧者③(沖本)迄のラインは強力過ぎる。

く出場予定選手コメント>

◎1富 武大 小倉は走り易いイメージがあります。人気に応える自力。

○2志村達也 富君とは3前回松山準決と決勝で連携してます。

△3沖本尚織 僕らは点数順で並びます。中国で3番手。 ×4中村光吉 柴田と話して、先手取りそうな中国の後。

5柴田昌樹 3期目なので点数落とせない。一人でやります。

6高田 誠 調子は変わりません。真崎の番手。

7 真崎章徳 練習はしてるので悪くない。新人に負けない自力

く展開予想>

← [1] 234 [7] 6 5

<穴を探る> 本命で収まる組み合せ。

2車単 1=2 1-3 1-4

3 連単 1 = 2 - 3

■■3R■■出走表(本命率70%)

<展望>『地元「吉田」人気に応える番手戦』

大坪功一(81期)の弟子は①(吉田勇)、苦労してプロ入りした事もあり練習しかしてないし、「先行」を貫いて来たが、力及ばずチャレンジに落ちた事もあり考え方を柔軟にしたのが1月別府の優勝、121期甲斐俊祐(大分)に逃げて貰い、昼田達哉(岡山)長谷川飛向(東京)の121期新人を相手に価値ある優勝、直前名古屋の欠場は気に成るが、番組に④(米村)を付けて貰った以上は期待に応えるしかない。任された(米村)は小倉の初優出から急上昇、メンバー次第では何でもこなすが、基本は先行主体の自力戦。⑥(松尾)迄が九州ライン。小倉を走れば不思議な力が湧く⑤(岡崎)の自力に任せたのは復調②(大山)。

<出場予定選手コメント>

◎1吉田勇気 米村とは前回豊橋最終日にワン・ツー決めてます。

×2大山泰伸 休養したのが良かった。お世話に成ってる岡崎。

3吉村文隆 来期は2班に戻れるので今期も。ゴン様(舟元)に任せる。

〇4米村光星 小倉は昨年11月に走り優出した得意バンク。自力です。

△5岡崎克政 1月は5本と補充1本でした。自力で頑張ります。

6松尾 誠 やっと良く成って来ました。九州で3番手。

7 舟元権造 前回の和歌山から中ゼロで今月5本目は初体験。自力・自在。

<展開予想>

← [4] 16 [7] 3 [5] 2

<穴を探る> 小倉に強い(岡崎)が狙い。5-1 5-4

2車単 1=4 1-5 1-2

3 連単 1 = 4 - 25

■■4R■■出走表(本命率70%)

<展望>『自力宣言「上野」「伊藤」力の両立』

藤田剣次(85期)の弟子①(上野)、高校・大学と自転車の名門を出てるのにしては物足りないが、失格でチャレンジに落ちたのは良かったのか、原点回帰で練習したのが前6場所の好成績、優勝こそ1回しかないが、予選・準決勝負け無しの5連勝なら、地元と思ってる小倉で記録をストップさせる訳には行かない。やっと様に成って来た④(河添)が後を固めても付いて行ける保証は無いので、121期新人にしてはメンバー・展開に応じて戦法を使い分けてる②(伊藤温)が力で対抗。③(服部)⑦(田島)迄が中部ライン。⑤(新村)⑥(兵動)の中国同級生は似た脚質なので、各々にやる事に決める。

く出場予定選手コメント>

◎1上野恭哉 小倉に向けてしっかり調整。新人に負けない自力。

○2 伊藤温希 小倉は昨年11月に走り優勝してる好きなバンク。自力。

×3服部正継後輩温希(伊藤)とは初連携。調子は大丈夫。

△4河添信也 4前回松山準決で離れた上野に今度こそは。 5新村 真 肋骨1本骨折でした。話して九州の3番手。

6兵動秀治 同級生新村の後からにして下さい。

7田島高志 このメンバーなら、ライン大事に岐阜の後を固める。

<展開予想>

← [1] 456 [2] 37

<穴を探る>(伊藤)の逃げには先輩(服部)。2-3

2車単 1=2 1-4 1-3

3連単 1=2-34

■■5R■■出走表(本命率60%)

<展望>『能力高い「船瀬」の戦法は先行1本』

ボート競技から転身した①(船瀬)、体力には自信あるし、練習は師匠(吉本哲郎)の下で竹内翼・町田太我のSワンとやってるにしては物足りないが、直前の豊橋は久し振りに練習の力を出せた勢いで今回は3日間、ホーム・バックを握る先行勝負を匂わす。番手は同じグループの大先輩④(古城)、やるだけの事はやってるので好展開は物にする調子。九州の3人は病気に落車と不運続きの119期新人⑤(北川)を先頭に③(太田黒)⑥(船倉)でまとまりはしたが。同門の同級生、村田雅一(90期・S1)の活躍に少なからず刺激されてる②(井上)は成績以上の調子。

<出場予定選手コメント>

◎1船瀬惇平 街道で1日100キロ乗りはじめて良く成った。自力。

△2井上将志 追い込みにチェンジしてます。こゝは自在です。

×3太田黒大心 調子は変わりません。大成(北川)とは初連携。

○4古城英之 小倉は先月走り、予選1着のバンク。後輩惇平(船瀬)。

5 北川大成 体調崩した後に落車したが練習はやれた。自力。

6 船倉卓郎 このメンバーならライン大事に熊本の後。

7 垣外中勝哉 豊橋の最終日は久し振りに逃げたんですよ。将志(井上)。

<展開予想>

← [1] 4 [2] 7 [5] 36

<穴を探る> 復調(井上)が捲り伸ぶ。 2-1 2-3

2車単 1=4 1-2 1-3

3 連単 1-4-23

■■6R■■出走表(本命率75%)

<展望>『尾張のホープ「佐藤竜」事実上の逃げ1車』

余力を残して家業を継ぐため、惜しまれ乍ら引退した林巨人(91期)の弟子は師匠より少しだけ体も大きいし、練習熱心な①(佐藤竜)、今期はS級点圏内をキープして居り、目標は初S級であれば予選で取りこぼす事は許されないし、恵まれた事に逃げる候補はほゞ一人なら押し切って人気に応えるしかない。番手に選ばれたのは愛知支部で役員をやり奮斗してる②(三浦)、スンナリとは行かないかも知れないが気合で死守する。前2場所の調子で自信回復した④(篠塚)迄の中近トリオに挑むのは、ファンのために絶対凡走だけはやらない③(園田)は気合入れて(三浦)に競りを挑む。

く出場予定選手コメント>

◎1佐藤竜太 S級点は気にせず自分の競走をして力出し切ります。

△2三浦稔希 練習仲間の竜太(佐藤)とは初連携です。

×3園田鉄兵 米嶋さんと小磯さんと話して佐藤君に直付け。

○4篠塚光一 前2場所が現在の調子。愛知の3番手。

5米嶋賢二 世話に成ってる鉄兵の好きに走って貰います。

6小磯知也 英雄(篠原)と話して、鉄兵には世話に成ってるので九州。

7篠原英雄 一人としかコメント出来ないメンバーですね。

く展開予想>

 \leftarrow [1](23)(45)6 7

<穴を探る> 先行1車(佐藤)から(米嶋)。 1-5

2車単 1-4 1-2 1-3

3連単 1-4=23

■■7R■■出走表(本命率65%)

<展望>『気魄の「中村」は連対外さない』

やれば捌き・捲りは威力あるのに、将来を見据えてか敢えて逃げに固執してる① (中村)、将来的にはマーカーとして大成する予感しかないが、最大の長所は前々を心掛ける闘志、ことは 1 番車なのでスタートを決め突っ張り通すか、それでも誰かに出られた時は粘りを応用して人気に応える事を優先する。後は久留米の先輩③ (梶山)、1着が少ないのは不満でも、追走技術には定評あるので。⑦ (吉成) 迄が本線の九州トリオ。小倉バンクマッチのスピードレーサー② (松本)の自力に任せたのは、復調⑥ (隅)。チャレンジはレインボーファイナルの3位で卒業した④ (菊谷) は、⑤ (川木)に任された事で考えてるのは捲りか。

<出場予定選手コメント>

◎1中村翔平 前回の名古屋以上の調子。気合の自力です。

△2松本卓也 目標が無い時は自力でやる事にしてます。

○3梶山裕次郎 前回から10日空いたので練習した。後輩、翔平(中村)。

×4菊谷信一 敬大(川木)さんの前で何でもやります。

5川木敬大 信一(菊谷)と一緒なら考える事ありません、任せます。

6隅 貴史 落車で首を痛めたんですよ。松ちゃん(松本)。 7吉成晃一 前回は3日間共7番手でした。久留米の3番手。

<展開予想>

← [1] 37 [4] 5 [2] 6

<穴を探る>(松本)が果敢に逃げる。2-1 2-6

2車単 1=3 1-2 1-4

3連単 1-3-24

■■8R■■出走表(本命率90%)

<展望>『優勝候補筆頭「東矢」で首位不動』

小倉は1・2班戦で2度走り、何れも決勝に乗り、昨年10月末は11秒3の捲りを決め、西田将士・山口聖矢相手に優勝してる①(東矢)、2度目の昨年末は緒方将樹に優勝をプレゼントして居り、脚質マッチのバンク、今年は予選・準決はほゞ無敵なのに決勝で取りこぼしてるのは解せないが、中央大学時代はスプリント種目を総ナメにしたパワーはすでにS級上位クラス。マークするのは何度か連携してる地元5割増の②(樫山)、順当なら本命一発で収まる組み合わせ。3番手は佐賀支部長⑦(秋山)。抵抗するのは③(倉野)⑤(有賀)の中部コンビに、④(白井)⑥(木村)の瀬戸内コンビ。

<出場予定選手コメント>

◎1東矢圭吾 小倉は3度目。優勝もある好きなバンク。自力です。

○2樫山恭柄 東矢とは3回目で12月小倉でワン・ツー決めてます。

△3倉野隆太郎 小倉は好きなバンク。有賀さんの前で何でもやります。

×4白井優太朗 腰痛が出て練習不足なのが。自力で頑張ります。 5有賀高士 練習してる成果が前回奈良の優出。倉野君に任せる

6木村 勉 白井君の3番手はあるけど番手は初めてです。

7秋山貴宏 練習方法とセッティング変えてから良く成った。九州で3番手。

<展開予想>

← [1] 27 [3] 5 [4] 6

<穴を探る> 穴党には一服のレース。

2車単 1-2 1-3 1-4

3連単 1-2-347

■■9R■■出走表(本命率60%)

<展望>『乗ってる「桑原」は手が付けられない』

これぞ弟子効果なのか、2月に入るや3連覇はS下がりの実力者①(桑原)、121期の弟子後藤大輝とは脚が違い過ぎて練習は別メニューでも刺激に成ってるのは間違いなく、今月は4本目でも大好きな小倉に備えた以上は人気に応える事に全力。⑦(西田)が連携。今シリーズは広島市営と言う事で気合入れてる④(増原)、恵まれた事に1回でもバック数があるのは一人だけなら逃げて練習の力を発揮。復調⑤(蓮井)が援護役。困ったのは中近の3人で、決め手に捲りがある⑥(坂上)に③(上田)は結束した事で、②(伊原)は九州を選択する。

<出場予定選手コメント>

◎ 1桑原 亮 3連覇はラインのお蔭です。西田さんの前で自力・自在。

2 伊原弘幸 中部の 2 人とは別で僕は九州に決めました。

3上田裕和 調子は成績通り。樹大(坂上)さん。

○4 増原正人 花粉症が心配でも小倉は好きなバンク。自在。

×5蓮井祐輝 今期は好スタートを切ったので、この流れで。同い年の増原。

6坂上樹大 裕和(上田)と話して前に成った以上は頑張る。

△7西田将士 今回から井上昌己さんのフレーム。話して桑原に任せる。

<展開予想>

← [4] 5 [1] 72 [6] 3

2車単 1=4 1-7 1-5

3連単 1=4-57